

さくらやま便り

No.341号 2023年（令和5年）2月15日



沖縄事業の報告

巻頭文



施設長 村本英邦

1月16日～30日にかけて、アドベンチスト福祉会の沖縄事業所（2カ所…ベートルの夢、ベートルの夢II）に出張しました。この事業所は沖縄県浦添市にあり、発育に何らかの課題を抱える子ども達（小学校1年生から高校3年生までが対象）に、下校後の療育支援をする場所です。

令和元年5月からスタートして4年目を迎えますが、いまではすっかり地域に溶け込んで、大きな信頼を得ています。今回は、子ども達やそのご家族についても色々な話を聞くことが出来ました。何よりも、そこで働くスタッフ一人一人のこの事業にかける思いや夢を聞くことができたことは有意義な事でした。

ベートルの夢に集まる子供たちの特性は多様で、健常児とほとんど変わらないように見える子もいますが、基本的には知的な課題や精神的な課題を持つ子どもたちが集まっています。

この事業の目的は、発育期にしっかりとした支援を提供することで、将来起こり得るかもしれない困難の芽をできる限り取り除いて克服することです。しかしそれはベートルの夢だけで達成できるものではありません。ご家族、学校、地域が一つになってこの子たちに寄り添う必要があります。

そのような関りを続けるうちに、始めは心を閉ざして部屋の隅にうずくまっていた子が、先生の目を見る

ようになり、頷き、返事をし、今では笑顔で近寄って来る様になった例もあります。

今回の出張で行ったスタッフミーティングでは、子ども達を取り巻く環境が十分に機能し、総合的に関わる事が大切であることを、実際の体験談から知ることが出来ました。

さて、今回の「便り」に載せた2枚の写真は、1枚が沖縄の海岸で、もう1枚が東京タワーを飛行機から千葉県側（写真奥）に向けて写したものです。写真の左奥には東京スカイツリーも小さく写っています。因みに右上の赤い物体は飛行機の主翼の端です。沖縄の海の美しさもそうですが、東京タワーをこの角度で上空から見るとはなかなかないと思います。どちらも今回の出張で撮った写真です。

飛行機に乗ってしまえばこれだけ違った風景を楽しめることに驚くと同時に、両方の写真に見え隠れする「平和」の意味を考えたりもします。

一方では、次のような事も経験しました。
1月21日（土）に那覇市の8千世帯を対象にミサイルの飛来を想定した避難訓練がありました。昨年11月30日に与那国島で行われた訓練に続いて2回目の大規模訓練だそうです。



那覇市もそこそこ大きな街で、多くの人が住み、コロナ禍で停滞していた観光客の往来も戻りつつあった矢先でしたので、この訓練で、地域は一時、物々しい雰囲気にも包まれたようです。台湾有事の問題にも絡んで、沖縄県では行政が主導する訓練が度々行われています。そのためか現地の方々は戦争と平和を現実的に対比させて考えることを余儀なくされているようです。それについて語る姿は、私の日常とはあまりにもかけ離れているように感じました。

いま、わたし達の生活への安全と安心が様々な方面から脅かされています。

今年6日にトルコ南東部で起きた大地震の犠牲者は、すでに3万5千人を超えました（2月14日現在）。自然災害は至る所で現実の問題になっていきます。

昨年、2月24日には、ロシアがウクライナに侵攻し、世界の安全保障に対する意識が大きく変わりました。それまで漠然と信じ込んでいた「力による現状変更はきつとないだろう」という考え方も見事に打ち砕かれました。

何を信じてよいのか、何に頼ればよいのか、自分の生活の事だけでも精一杯なのに……。深く考えれば考えるほど混沌としていく。これがいま私たちの置かれた現実ではないでしょうか。

愛、喜び、希望、平和は、人間が一番求めているにもかかわらず、一番手に入りにくい時代です。その中であって私たちに出来る事は何か。今回の出張は、それを問われる機会でもありました。

2月も後半に差しかかり、三寒四温を繰り返しながら春はもうすぐそこまで来ております。朝、施設長室の窓からは、時間帯で違った野鳥の姿を楽しむことが出来ます。先日は、枯れ枝に仲良く並んだメジロの愛らしい姿を見ました。温かい日差しの中で、“幸せが目白押し”な世界を心から祈るばかりです。

生活相談員から

ケアハウス主任 遠藤裕之

1. 収入申告のお願い

ケアハウスでは、毎年横浜市に収入申告書の提出が必要ですが、お手数をおかけしますが、昨年の収入（年金・恩給・所得・投資・保険などで得たもの）と必要経費（租税・社会保険料・医療費など）が分かる書類（通帳のコピーなど）の提出をお願いいたします。前年の収入によりお支払いいただく事務費の金額が変わります。宜しくお願い致します。

2. 室内の環境整理について

各居室は緊急時に車いすやストレッチャーが室内を移動することを想定して設計されています。特に夜間の救急対応では、広いスペースが確保されていることよって、迅速な救命行為が可能です。例えば救急車を呼んだ場合、救急隊員は3名で救助に当たりますが、室内の家具が通路を塞いでいる状況ですと、隊員が入室出来ない、ストレッチャーが入れない等、救出活動の妨げになってしまいます。いま一度、室内環境についてご確認いただき、スペースの確保を行って下さい。特に大きめの家具を置いている場合は注意が必要です。

3. 動物への餌付けについて

シャローム桜山の周りにはたくさん野生動物が生息していますが、最近では、アライグマ等の外来生物も度々出現しているようです。多くの場合、ケアハウスへの直接的な影響はありませんが、飼猫や野鳥への餌付けはフン害に繋がることもありますので、ベランダや周りへの影響を見ながら上手に自然と繋がって頂けると良いと思います。

4. 2・3月の行事予定

- 2月16日（木） カラーネ音楽編
- 2月17日（金） 1Fシャワー中止（設備点検）
- 3月5日（日） ラーメン屋台

3月6日（月） 入居者懇談会

3月9日（木） カラーネ色彩編

3月12日（日） 体操教室

3月23日（木） カラーネ音楽編

3月23日（木） エレベーター点検

3月26日（日） 体操教室

5. 入居者懇談会のお知らせ

日時 3月6日（月） 14時

場所 シャローム横浜2階 デイホール

※ 今回はすべてのフロア合同で行います。

6. 設備点検について

設備の点検のため、2月17日（金）1階の浴室が使用できません。ご不便をおかけして申し訳ありません。

7. 緊急時情報の確認をお願いします

居室のトイレ内（壁）に貼って頂いている「緊急時情報（ピンク色）」は有事の際にとっても大切です。特に救急隊への情報提供はこの紙を見ても大切です。新しいお薬が出た場合、既往歴が変わった等、大切な情報を定期的に更新しましょう。更新の際は、事務所に声をおかけ頂ければ新しい用紙を作成してお渡し致します。

2月の誕生者

1日	大畑	繁雄	様
3日	進藤	敦子	様
4日	土田	嘉代	様
20日	金元	知子	様

お誕生日、おめでとうございます。お健やかな毎日をお祈り致します。